

# 平成25年度 加工部門別商談会の開催報告

平成26年2月24日・25日に東京都港区虎ノ門の「日本消防会館」において「鋳物・機械加工」部門と「プレス・板金・成形」部門による加工部門別商談会を開催しました。参加企業は、「鋳物・機械加工」部門で発注企業16社、受注企業17社、「プレス・板金・成形」部門で発注企業8社、受注企業11社で147件の商談が行われました。



この商談会は、過去に平成9年から平成15年まで7年間当財団が行っていたもので、平成24年までの2年間行われた被災地支援のための大規模商談会（東京都中小企業振興公社主催、中小企業庁主催）が終了したために、県内中小企業の商談機会を増やしたいと考え企画したものです。



今回は、面談時間を1コマ20分とし、小規模でじっくり商談できるよう設定しました。また対象業種は、発注企業からの外注品目が多い「鋳物・機械加工」と「プレス・板金・成形」としました。

商談会では、加工サンプルや会社案内を持参するなど積極的に自社の技術をアピールし、熱心に商談を行っていました。

今後、参加頂いた企業のアンケートをもとに、さらに改善を加えながら次回商談会の参考にしたいと考えております。

# 北東北3県域アパレル企業 ビジネスマッチングフォーラムを開催しました

2月6日、二戸市「二戸パークホテル」にて、北東北3県のアパレル関連のものづくり企業の交流促進と、首都圏等発注企業との取引の活性化を図る催し「北東北3県域アパレル企業ビジネスマッチングフォーラム」を開催しました（主催：岩手県北広域振興局、(公財)いわて産業振興センター）。

関係者が出席しました。今回は3県企業と発注企業の個別面談を中心に行い、情報交換をはじめ、具体的な案件について、商談されたところもありました。

本フォーラムは、国内の縫製工場が減少している中、「メイド・イン・ジャパン」にこだわった製品づくりを志向する首都圏等の発注企業に対し、質の高いものづくりを提供する北東北3県のアパレル企業をアピールすること、3県企業間の連携・情報交流を目的としたもので、今年で4回目の開催となります。

会場内では3県企業のサンプル等を展示するコーナーも設置し、発注企業へ自社技術をアピールする場として、また3県企業同士でもお互いの技術について情報交換する場として活用されました。

当日は、北東北3県の縫製企業25社（岩手県21、青森県2、秋田県2）と、首都圏等の発注企業15社、ならびに

個別面談の後の懇親会の部においても、面談できなかった企業と名刺交換をしたり、活発に他社との交流が行われていました。

このフォーラムを機会に、北東北3県の縫製企業の活動がより活性化されることを期待しています。



## 第2回「新素材・加工産業化研究会」開催しました

2月21日(金)に平成25年度第2回「新素材・加工産業化研究会」をホテルメトロポリタンNEWWINGを会場に開催しました。当センターでは、岩手県の企業、研究機関、支援機関等が一体となって、コバルト合金など特殊合金新素材の製造と産業クラスターの形成を進めることを目的とし、昨年10月に「新素材・加工産業化研究会」を設立いたしました。今回はその第2回目として開催したものです。

研究会は3つのテーマで構成し、以下の通りの講演となりました。



### ・「加工に係る専門的・学術的な講演」

講師：株式会社神戸製鋼所 技術開発本部 主任研究員 赤澤浩一様  
内容：難削材の高速・高効率加工の取組み

### ・「新素材・加工分野企業による講演」

講師：株式会社豊栄工業 製造部 部長 美和辰旺様  
内容：自動車業界から医療分野、食品分野等の新分野への展開とその秘訣

### ・「加工に係る治工具、装置の最新技術動向の紹介」

講師：オーエスジー株式会社 企画部 今泉悦史様  
内容：難削材加工の新たな取組み



参加人数は、産学官合わせて58名となり、参加者からは非常に貴重な講演で有益であったとの声が多く寄せられました。

講演後の交流会では個別勉強会や分科会の開催等の要望が出るなど、研究会の発展につながる活発な意見交換がなされ、情報発信・関係者の交流の場となりました。

また、当センターでは、本研究会の参加企業様向けに試作補助、専門家派遣等の支援を行っており、参加企業の新素材・加工産業分野進出と雇用創造への取組み支援を継続して行ってまいります。

# 被災事業者等販路開拓支援 展示・商談会を東京及び大阪で 開催いたしました



東日本大震災により被災した中小事業者等の皆様の受注回復や取引拡大を支援するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構と公益財団法人いわて産業振興センター、岩手県、宮城県、福島県が連携し開催いたしました。スーパーや小売業者のバイヤーが多く参集する日本有数の「食」の展示会「第48回スーパーマーケット・トレードショー（於：東京ビッグサイト）」及び関西地区最大級の食の展示会「第11回シーフードショー大阪/第7回アグリEXPO大阪（於：大阪ATCホール）」に出展しました。来場者は東京会場約8万2千人（3日間開催）、大阪会場約1万5千人（2日間開催）と大いに賑わいを見せました。

統一出展ブースは「東北三県いただきマルシェ」と称し、県内からは東京会場63社、大阪会場36社が出展しました。風評被害等の影響も心配されましたが、沢山の方においていただき活発な商談が行われ、岩手県の豊富な天然資源や商品の品質の高さの発信を行い、取引見込件数600件以上の成果を得ることができました。